

病態解析研修のお知らせ

弊社は3年半前に「[臨床検査値を読める人を一人でも多く!](#)」という思いから起業いたしました。臨床検査値を読めることは、臨床開発において医師とディスカッションできるパスポートと考えております。
その手法として、所属しております日本臨床検査医学会が普及に努めております「**病態解析**」は臨床開発関係の皆様にも役立つと確信して、その浸透に努めてまいりました。
「**臨床検査を学び、ドクターと話す自信が付いた**」と言われるのは嬉しい限りでございます。
本年度は、メディカルアフェアーズやCRCの皆様にも学んでいただきたいと切に願っております。

【研修の種類】 A～C落合講師

- A. **読めばわかる臨床検査の基礎講座** (1.5時間、パワーポイント140枚程度)
- B. **読めばわかる病態解析** (3.5時間、パワーポイント180枚程度)
～一般的な検査値を用いて病態を解析します～
- C. **症例検討ワークショップ** (2.5時間)
- D. **Dr松尾収二先生による症例検討エキスパート編** (1.5時間)

【研修の特徴】

A. 読めばわかる臨床検査の基礎講座

- 臨床検査値の臨床的意義をしっかりと学ぶことができます。
- 話し言葉で書いてあるパワーポイントの資料を予め読んで学びます。
- さらに**要点のみ**、印象に残るように解説いたします。

B. 読めばわかる病態解析

- 病態を臓器別に**10ステップ**に分けて解説いたします。
- 話し言葉で書いてあるパワーポイントの資料を予め読んで学びます。
- 各ステップにある症例データを考えてもらい、理解を深めることができます。

C. 症例検討ワークショップ

- 臓器別の各ステップ毎にグループ討議をしていただき、**発表→意見交換→解説**を行います。最後に**総合討論**を行い、**実践力**を養います。

D. Dr松尾収二先生による症例検討エキスパート編

- 基礎を理解した上で受けると、「この検査値でそこまで分かるのか」と感動を覚えると共に、**ドクターとのディスカッション**に対し、さらに**自信**を深めることができます。

【期待される研修の効果】

- 安全性のデータとしての一般的な検査値から被験者様の体の中で何が起きているか、深く知ることができます。
- 担当医師が「症状と被験薬との間に因果関係があり、**副作用**である」と判断した場合、その医師の言っていることが**理解できる**ようになります。
- その場合、**医師**へ別な考えも提示して、**ディスカッション**も可能となります。

株式会社Webトレーニング

代表取締役 落合 幸人

〒120-0005 東京都足立区綾瀬4-19-17-309

TEL : 代表 : 03-3620-0203 (落合直通 : 090-6199-6917)

Mail : y-ochiai@web-training.co.jp

URL : <https://www.web-training.co.jp/>



Web Training

POWER UP YOU WITH TRAINING

2024年2月Ver.5